



青年部会広報

絆

- K I Z U N A - No.038 2019.7

(一社)群馬県トラック協会青年部会広報委員会 編集・発行



第20回（令和元年度第1回）群馬県トラックの森づくり事業に参加

- ➔ 開催日 令和元年5月19日（日）
- ➔ 場 所 前橋市嶺公園内 群馬県トラックの森
- ➔ 参加者 当県29名（総勢255名）

当日は、天候に恵まれ絶好の作業環境の中、第20回（令和元年度第1回）群馬県トラックの森づくり事業が行われました。

今回は第20回目の開催となり、開会式の冒頭に前橋市長 山本龍氏から感謝状の授与と記念植樹が行われました。

私自身初めて参加させていただきましたが、仲間たちと緑に囲まれたなかで行う草刈り作業は、とても新鮮で充実した時間を過ごすことができました。

また、子供たちは草刈り作業以外に花の寄せ植えやお絵かき教室を行うなど、ご家族で楽しめる事業となりました。

次回、10月開催時も多くの部会員、ご家族の皆様の参加を心よりお待ちしております。

（館林支部幹事 小曾根利晃）



(公社) 全日本トラック協会青年部会令和元年度第1回全国代表者協議会へ参加

- 開催日 令和元年6月11日(火)
- 場所 東貨健保会館
- 参加者 当県1名(総勢74名)

令和に元号が変わってから最初の(公社)全日本トラック協会青年部会令和元年度第1回全国代表者協議会に参加してきました。



はじめに結城賢進部会長より挨拶があり、本年度の青年部会のテーマ「誇りを形に!!～物流の未来へ～」が宣言されました。

次に、研修講師の(公社)全日本トラック協会常務理事の松崎宏則氏から、「トラック運送業界の現状と課題」をテーマにご講演いただき、働き方改革により業界が率先して取り組まなければならない時間外労働の上限規制、月60時間超の時間外割増、年休5日取得義務について、詳しく説明をしていただきました。



その後の会議では、部会長を含む役員改選が行われ、結城賢進部会長が再任となり新再副会長と共に新たな体制がスタートしました。

続く懇親会では、各地の代表者方々と意見交換を行いながら懇親を深めることができました。

最後に、私たちは日々の仕事を熟していくと同時に、経営、労働環境改善に努めていかなければならない大変難しい時代に会社の舵取りをしております。今回の協議会で学んだことから必要と思われることを当青年部会に持ち込み、今後も部会員の皆様に興味を持っていただき、参加していただけるような事業を企画していきたいと思っております。(部会長 磯野哲也)

第31回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会等を開催

ブロック大会

- 開催日 令和元年6月28日(金)
- 場所 伊香保温泉 ホテル木暮
- 参加者 部会員33名・他(総勢210名)

チャリティゴルフ大会

- 開催日 令和元年6月29日(土)
- 場所 白水ゴルフ倶楽部
- 参加者 部会員34名・他(総勢107名)



本年度、当県が開催県となり、令和最初となる第31回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会を関東並びに全国各地から210名の仲間が集まり、盛大に開催しました。

第一部研修会では、はじめに開催県を代表して、磯野部会長が群馬県の温泉にまつわる話を織り交ぜながら、普段は見られない緊張感が漂う中で開会宣言を行った後、結城賢進会長から主催者挨拶、

ご来賓の国土交通省関東運輸局 自動車交通部次長 永島和弘様をはじめ（公社）全日本トラック協会 常務理事 藤原利雄様からご挨拶をいただきました。

続いて、関東トラック協会青年部会から（公財）交通遺児等育成基金への寄付金贈呈を関東トラック協会青年部会 浅見禄郎副会長から行われ、併せて同財団から感謝状が授与されました。

本大会のメインとなる講演では、群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センターの太田直哉センター長を講師に迎え、「群馬大学が目指す自動運転の未来」について講演していただきました。

講演は3部構成となっており、「自動運転自動車開発の歴史」、「群馬大学の自動運転研究の現状」、「自動運転の普及予想」を全国での実証実験や現在取り組んでいるターミナル間輸送の話等をわかりやすく説明していただきました。

今や身近に感じる自動運転は、世界的にもかなり歴史が古く、過去と現在の現実的な課題を交えながら講演いただき、これからの社会変化に伴う貨物運送事業における輸送環境の変化が楽しみになる講演内容でした。

講演後、関東トラック協会青年部会 金井健蔵研修委員長が高らかに3つの大会宣言を読み上げ、満場一致で採択されました。

さらに、今年度の次ブロック大会開催地である（公社）北海道トラック協会青年部連絡協議会 杉本憲昭会長へ結城会長から大会旗の伝達があり、関東トラック協会青年部会 渡辺知希副部会長から閉会宣言を行い、第一部研修会が終了しました。

次に場所を移しての第二部交流会では、開会、主催者挨拶後、来賓を代表して（一社）群馬県トラック協会 会長 武井宏様から全国・関東青年部会員に対し、激励を含めたご挨拶を行った後、関東トラック協会青年部会 岩田享也副会長の高らかな乾杯のもと、関東並びに全国の部会員とお酒を交えながら交流を深めました。

交流会のメインとなるアトラクションでは、近年のブロック大会にはない部会員参加型のゲームを楽しみ、痛い思いをした参加者の方もいましたが、絶えず笑い声が響いているなど、大盛況となったアトラクションでした。

第二部交流会後も二次会に会場を移し、会場が狭いスペースではありましたが、それが逆に他県の部会員同士の距離感も近づけてくれて良かったのではないかと思います。

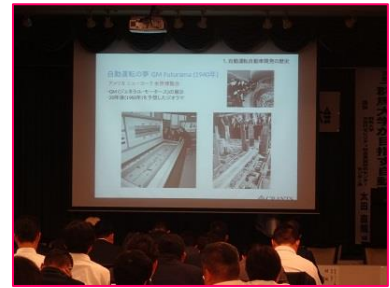
翌日は白水ゴルフ倶楽部に場所を移して、第26回関東トラック協会青年部会チャリティゴルフ大会を開催しました。

当日の天候は一部雨や霧もあり、コンディションが余り良くない中でのラウンドとなりましたが朝早くから107名の多くの方に参加していただき、怪我もなく前日に引き続き1日楽しく過ごすことができました。

本題のチャリティゴルフ大会では、当県の大河原副部会長が優勝、県別対抗戦でも群馬県が優勝と、開催県として出来過ぎなチャリティコンペとなりました。

最後に、今回のブロック大会開催にあたり、本当に多くの方々にご協力をいただきありがとうございました。お忙しい中、皆様が時間調整をし、体を空けていただけたおかげで無事に終了することができました。事前打合せや備品準備、講師・司会者とのスケジュールリングや打合せ、当日朝早くからの設営準備や裏方仕事、進行手伝い、参加協力案内など様々なところで、皆様にご協力いただけたおかげで、群馬県開催らしいまとまりのある大会にできたと思います。

また今回の大会開催にあたり、夜遅くまで資料作成や細かい連絡調整をしていただいた事務局のお二人にお礼を言いたいと思います。本当にお疲れ様でした。 （渉外委員長 滝澤将司）



前橋支部交通安全教室を開催

- 開催日 令和元年5月29日（水）
- 場 所 （株）ぐんま安全教育センター前橋自動車教習所
- 参加者 部会員7名・他

当支部青年部会では、(株)ぐんま安全教育センター前橋自動車教習所様との共催により毎年恒例となっている交通安全教室を行いました。
 今年度も前橋市立荒牧小学校の5年生121名を対象に当支部青年部会から7名の部会員、親会の関口副支部長、関口事務局長にお越しいただき盛大に開催しました。



本年度は、生徒を4組に分け、教習所内に設置された4つのコーナーを体験していただきました。
 当支部青年部会は、1コーナーを担当し、大型トラックの内輪差、大型トラックの乗車体験、トラ

トラックの迫力体験をテーマにトラックならではの特徴と注意点を伝えました。

大型トラックの内輪差では、大型車が交差点を左折するときの前輪と後輪の軌道の違いを、目の前で見てもらう体験を行い、左折巻き込み事故と死角の危険性について伝えました。

大型トラックの乗車体験では、各組の代表者1名を助手席に乗せて構内コースを一周しました。乗車した生徒から「目線が高くて下が全然見えなかった。」、「思ったより乗り心地がよかった。」等の感想をいただいたのが印象に残っています。

トラックの迫力体験では、生徒を車道近くの歩道に並ばせて、目の前を中型トラックが通過する時の迫力を体験してもらいました。日常では体験できない近距離のため、風圧や迫力に圧倒された生徒からは、大きな声が上がっていました。

他にも前橋自動車教習所の講師の方々から、飛び出しの危険性、自転車の右側通行の危険性、安全な歩道の歩行位置を学び、トラック以外にも、交通安全に関する様々な知識を生徒の方々に体験していただきました。

昨今、メディアでは連日のように凄惨な交通事故の報道が続いております。本活動を行うことで、子供たちに交通安全について改めて意識していただき、痛ましい交通事故の削減の一端を担えるよう内容や指導方法について、今後も熟考と改良を重ねて参ります。（前橋支部部会員 原 卓也）



沼田支部・令和元年度交通事故・労働災害防止総決起大会

- 開催日 令和元年6月1日（土）
- 場所 沼田自動車出張車検場
- 参加者 部会員4名・他

沼田支部主催の令和元年度交通事故・労働災害防止総決起大会が開催され、青年部会では、働くトラックの絵画コンクール応募作品表彰式並びに展示会を行いました。

今年度は、47枚の個性豊かな作品が集まり、厳正な審査を行い選ばれた4名の方に表彰を行いました。

今年度の大会においても数名の子供達が参加しており、私たちが展示した作品を熱心に見ている姿や自分の書いた絵を見付けて喜ぶ姿がとても微笑ましく感じました。また大勢の大会参加者の方々が足を止めて真剣に作品を眺める姿が見受けられました。

このような活動を行うことにより、将来トラックの運転手になりたいと思う子供達が増え、女性の



方々にもトラック輸送に良い印象を持っていただけるように継続して開催し、今後のトラック業界の発展につなげていきたいと思ひます。
 (副部会長 高橋利光)

新規加入部会員紹介



山一産業運輸(株)
 専務取締役 坂本剛志 氏

このたび、新しく青年部会に入会させていただきました。
 山一産業運輸株式会社の坂本剛志と申します。
 皆様との幅広い交流で勉強させて頂く機会を増やしていけたらと思っています。
 宜しくお願い致します。



(株)モテギ
 取締役部長 茂木士郎 氏

このたび、青年部会に入会させて頂きました株式会社モテギの茂木です。
 同業の皆様との横の繋がり、情報交換が出来ればと考えております。
 どうぞ宜しくお願い致します。



平安運輸(株)
 代表取締役 荒木俊之 氏

若輩者ではございますが、活動を通じて皆様と交流していくなかで、様々なことを学んで活きたいと思ひますので、よろしくお祈り致します。



キクスイ配送サービス(有)
 菊池佑太 氏

今年度から青年部会に加入させて頂きます、キクスイ配送サービス有限会社の菊池佑太です。
 これからよろしくお祈り致します。



(有)コレクト運輸
 常務取締役 小林剛士 氏

このたび、青年部会に入会させていただきました有限会社コレクト運輸の小林剛士です。
 青年部会で様々なことを学び、情報交換できればと思ひますので、よろしくお祈り致します。

新規加入部会員募集

青年部会に興味のある方は、事務局又は青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。
 みなさまのご参加をお待ちしています。

★問合せ先★
 青年部会事務局(永井・武井)
 TEL027 - 261 - 0244

◆ 2019年度上半期活動スケジュール ◆

日時	行事名	場所
7月23日(火)	令和元年度第1回青年経営者養成セミナー	群馬県トラック総合会館
8月25日(日)	第45回ホリデーインまえばし(絵画展示会・受賞者表彰式)	前橋市敷島公園内
9月22日(日)	第10回(一社)群馬県トラック協会青年部会チャリティゴルフコンペ	玉村ゴルフ場

お薦めの一冊



なかなか自分で決められない人のための「決める」技術 著：柳生雄寛

本書では「決断する方法」という、抽象的になりやすい事柄について「決められる人」と「決められない人」の行動特性と、思考を41項目にわたり比較し、項目ごとに具体的なアドバイスが記されています。そして身に着けた決める技術を習慣として続けるコツについてもフォローされています。一つ一つの項目は短く、文章も簡単で読みやすいので空いた時間に少しずつ読み進めることが出来ます。私のような優柔不断な人だけでなく、決断してもなかなか長続きしないという人にもオススメの一冊です。

(吾妻支部幹事 安原 新)



令和元年度第1回献血推進活動



開催期間：令和元年度7月1日（月）～8月31日（土）

開催場所：前橋献血ルーム・高崎駅献血ルーム Harmony
太田献血ルーム・出張献血会場

本年度目標数100名以上



第24回働くトラック絵画コンクール展示会・第45回ホリデーインまえばし

開催日：令和元年8月25日（日） 午前9時～午後5時

※準備日は、8月24日（土）午後1時から行います。

開催場所：前橋市敷島公園内

展示会：トラック協会ブース 大型2台等に展示

表彰式：ホリデーインまえばしメインステージ

※青年部会としての活動です。奮ってご参加いただきご協力下さい。

